

# 文章検

2023年度

漢検

公益財団法人

日本漢字能力検定協会

〔不許複製〕

文章読解・作成能力検定 準2級A 標準解答

合否その他に関する問い合わせには一切応じられません。

検定日  
2023年  
8月24日



## 第1問 【30点】

問1 1 イ 2 エ 3 イ 4 ア 5 イ

問2 1 ア 2 イ 3 ウ

## 第2問 【30点】

問1 イ

問2 エ

問3 エ

## 第3問 【30点】

問1 イ

問2 エ

問3 ア

## 第4問 【40点】

問1 1 号↓合

2 拝見して↓ご覧になって

3 吉田さ

## 問2

解答例

来月、市の演劇コンクールが開かれるので、私たちは入賞に向けてがんばっています。しかし、どのような練習をしたら効果的かわからず、行き詰まっています。そこで、吉田さんにアドバイスをいただき、突破口を開きたいのです。

(25字×5行)

裏へ続く

記述問題の採点チェックポイント

第4問 問2 (25点)

チェックポイント	配点
(1) 3文の順序・つながりの言葉が適切であるか	8
(2) メモの内容すべてを、手紙の文章としてふさわしい表現で書いているか	12
(3) 誤字や脱字、文法のミスがないか	5

第5問 (70点)

作成例にある記号の意味

**A**: 事実 **B**: 意見 **C**: 理由 **D**: 異なる意見とそれに対する反論

チェックポイント	配点
構成：事実・意見・理由・異なる意見とそれに対する反論の4段落になっており、段落の関係は論理的であるか	20
第1段落：事実は具体的で、イメージが思い浮かぶようなものであるか	10
第2段落：自分の意見が、はっきりと示されているか	5
第3段落：意見に納得できるように、理由が説明されているか	10
第4段落：異なる意見は反対の立場のもので、それを否定する反論が述べられているか	5
表記：誤字脱字などのミスがないか	10
表現：語句の誤用、文法の誤りなどのミスがないか	10

\* 行数不足、行数超過は採点対象外(0点)です。  
実際の採点では部分点等を規定しております。

作成例1 「現物を残すのがよい」立場

私は先日、十八歳の誕生日を迎えた。成人だ。その記念として、両親が見せてくれたものがあつた。それは私が小学校や中学校でかいてきた絵や習字の作品だ。授業でかいたものもあれば、夏休みの宿題として提出したものもある。百枚以上にもなるそれらを順番に見ていると、当時のことを懐かしく思い出せた。よく見ると何度も消しゴムで消したような紙のけば立ちがある絵などは、当時うまくかけなくて苦しんだ気持ちまでよみがえるようだった。また、半紙に残る墨のにおいをかぐと、当時の教室の様子が目に浮かんだ。

私が学校でかいた絵や習字などを持って帰ると、母がそれを動画に撮る。その動画には、どんなところをがんばったか、どこが気に入っているかなどの私のコメントも入れる。そのうえで作品そのものは、その学年が終わった時点で処分する。それが幼稚園から続く我が家の習慣だ。一度、なぜそうするのか尋ねたことがある。すると、母は自分が子供のころの作品をすべて取ってあつたが、年月を経てぼろぼろになり、ゴミ同然になったので捨ててしまった経験があるのだという。動画にすれば、データがある限りいつでもきれいなままの作品が見られてよいということだった。

**B** 学校の課題で作った作品は、子供のころの思い出として保存しておきたいものだ。その際には、現物を残すのがよい。

**B** 確かに、現物を残しておいても、それがゴミになるなら悲しい。学校の課題で作った作品は写真や動画で残すのがよい。

**C** 有名な画家の絵でも、美術館で現物を見るのと、写真で見るとでは受ける印象や感動が違う。子供の絵や習字なども同じだ。現物だからこそ細部のニュアンスに至るまでわかる。それによって思い出せる記憶があり、受ける印象があるのだ。

**C** 一つには、絵や習字、工作などの現物をすべて残しておくには、結構なスペースが必要になるからだ。さらに、それらは汚れたり壊れたりする可能性もある。一方、現物は残さず写真や動画に収めて保存すれば、保管場所も汚損も心配する必要がない。

**D** 現物を残しても、破れたり退色したりして作品としての価値がなくなるから残す意味がないと考える人もいる。だが、破れや退色は丁寧に保管しておけば防げる。また、学校の課題で作った作品の価値は、思い出や成長の記録という点にあるはずだ。だから、仮に破れや退色が起きたとしても、その作品の価値がなくなるとはいえない。

**D** 写真や動画では現物の手触りやにおいなどが再現できないから、現物を残すべきだという意見もある。だが、学校で作った作品を残しておく意味は、自分の思い出や成長の記録にある。写真や動画を見ればどんな作品を作ったかがわかるし、成長の度合いも見取れる。手触りやにおいだけでなく十分であり、現物を残す必要性は薄い。

(25字×24行)

(25字×26行)

# 文章検

2023年度

漢検 公益財団法人 日本漢字能力検定協会 不許複製  
文章読解・作成能力検定 3級A 標準解答

合否その他に関する問い合わせには一切応じられません。

検定日  
2023年  
8月24日



## 第1問 [30点]

- 問1 1 ア 2 ウ 3 イ 4 イ 5 ア
- 問2 1 イ 2 ウ 3 ウ

## 第2問 [30点]

- 問1 イ
- 問2 イ
- 問3 ウ

## 第3問 [30点]

- 問1 ア
- 問2 イ
- 問3 ウ

## 第4問 [40点]

- 問1 1 拝啓 (※ 不適切な頭語…前略)
- 2 建↓健
- 3 ご連絡なさいます↓ご連絡いたします

## 問2

### 解答例

私は当初、この画家の作品は風景画だけだと思っていました。しかし、原田様のお話の中で、人物画も何点か残っていることを知りました。そこで、再来月の研究成果の発表では人物画についても取り扱う予定です。

記述問題の採点チェックポイント

第4問 問2 (25点)

チェックポイント	配点
(1)内容のまとまりごとに分割されているか	8
(2)傍線部の内容すべてを、手紙の文章としてふさわしい表現で書いているか	12
(3)誤字や脱字、文法のミスがないか	5

第5問 (70点)

作成例にある記号の意味

**A**: 事実 **B**: 意見 **C**: 理由

チェックポイント	配点
構成：事実・意見・理由の3段落になっており、事実/理由が意見に結びつくものになっているか	20
第1段落：事実は具体的で、イメージが思い浮かぶようなものであるか	10
第2段落：自分の意見が、はっきりと示されているか	10
第3段落：意見に納得できるように、理由が説明されているか	10
表記：誤字脱字などのミスがないか	10
表現：語句の誤用、文法の誤りなどのミスがないか	10

\* 行数不足、行数超過は採点対象外(0点)です。  
実際の採点では部分点等を規定しております。

作成例1 「友人は多い方がいい」立場

私はファッションに興味があり、洋服やバッグなどをたくさん買って色々なファッションを試してみたい。だが、こづかいで買えるものは限られる。そこで、友人たちと相談してみた。すると、ある友人は私の持っている洋服から複数のコーディネートを考えて、組み合わせ次第でパーティーションが増えるとアドバイスしてくれた。また、古着屋を紹介してくれる友人や、古くなった洋服のリメイク方法を教えてくれる友人もいた。友人たちのおかげで、服を買って増やさなくてもファッションを楽しめると気づき、目からうろこが落ちた気分だった。

このように、友人たちのおかげで、自分ひとりでは思いつかない方法をいろいろと教えてもらうことができた。やはり友人は多い方がいい。

友人が多いと、それだけ多くの刺激やさまざまな視点からのアドバイスをもらうことができる。それによって、考え方が柔軟<sup>ヒツヤク</sup>になったり、幅が広がったりすることになる。物事への対応方法の参考になることも多く、自分自身の成長にもつながる。

(25字×18行)

作成例2 「友人は多くなくていい」立場

高校入学後、同じクラスに限らず、他クラスの人にも声をかけて交友関係を広げた。休み時間や放課後には、いくつかのグループに顔を出して会話に加わり、休日には遊びや買い物に行ったりした。ある時、ある友人グループの会話に加わろうとした時、よそよそしい感じがして、急に会話が途切れたことがあった。後で一人の友人にこっそり確かめると、そのときは悩みごとについて話していたので、私に聞かせると、別のグループでそのことを話題にするのではないかと思ったからというのであった。

そのことがあってから、多くの友人と付き合うことがよいとは限らないと考えるようになった。私は、友人は多くなくていいと思う。

多くの友人がいると八方美人だと思われがちだ。調子のいいやつと見られてしまう可能性があるのだ。だから、信頼できる友人だと思ってもらえないことがある。心を開いて深く付き合うことができる友人がいればよいのだ。

(25字×17行)

# 文章検

2023年度

漢検 公益財団法人 日本漢字能力検定協会 不許複製  
文章読解・作成能力検定 4級A 標準解答

合否その他に関する問い合わせには一切応じられません。

検定日  
2023年  
8月24日



## 第1問 [40点]

- 問1 1 イ 2 ウ 3 イ 4 ウ 5 イ
- 問2 1 イ 2 ア 3 ウ 4 ア 5 イ

## 第2問 [20点]

- 問1 エ
- 問2 ウ

## 第3問 [40点]

- 問1 イ
- 問2 ウ
- 問3 イ
- 問4 ア

## 第4問 [40点]

- 問1 イ
- 問2 ウ
- 問3 エ
- 問4

### 解答例

私の弟がそちらでのボランティアを希望しています。そこで、今からでも申し込むことはできるか、お聞きしたいです。子どもと遊ぶのが大好きな弟は、まさに適任だと思います。

(25字×4行)

裏へ続く

記述問題の採点チェックポイント

第4問 問4 (25点)

チェックポイント	配点
(1) 3文の続き具合が不自然でないか	6
(2) メモの内容すべてを、手紙の文章としてふさわしい表現で書いているか	14
(3) 誤字や脱字、文法のミスがないか	5

第5問 (60点)

作成例にある記号の意味

**A**: 事実 **B**: 意見

チェックポイント	配点
構成：事実・意見の2段落になっており、事実は意見を支えているか	20
第1段落：事実は具体的で、イメージが思い浮かぶようなものであるか	10
第2段落：自分の意見が、はっきりと示されているか	10
表記：誤字脱字などのミスがないか	10
表現：語句の誤用、文法の誤りなどのミスがないか	10

\* 行数不足、行数<sup>ちようか</sup>超過は採点対象外(0点)です。  
 実際の採点では部分点等を規定しております。

作成例1 「ある方がよい」立場

中学二年に進級してすぐのころ、クラス全員でスローガンを決めた。これからどんなクラスにしていきたいか、クラスで大切にしたいことは何かについて話し合ったうえで、スローガンは「ネバーギブアップ」に決めた。それ以来、みんながこのスローガンを口にする。体育祭にむけた練習では、クラスではげまし合う時にこのスローガンが役立った。全員が参加する大なわとびは、苦手な人もいたが、得意な人がコツを伝えたり、個別に練習につきあったりして、全員であきらめずに努力した。体育祭が終わってからも、クラス全員が「絶対にあきらめない」という目標でまともまっている。

**B** 私たちのクラスのように、スローガンがあれば、全員がまともって同じ目標にむかって努力できる。スローガンはある方がよい。  
 (25字×14行)

作成例2 「なくてもよい」立場

私の中学校では、文化祭の前に、クラスごとのスローガンを作ることになっている。そのスローガンを合言葉に、各クラスが準備にはげむのだ。しかし、私のクラスでは、そのスローガン作りに、とても長い時間がかかった。文化祭実行委員が案を出すように呼びかけたところ、十個以上の案が出て、なかなか決められなかったからだ。最後は、「努力、協力！思い出の文化祭！それいけ、2組！」という、すべての案を生かしたスローガンに何とか決まった。しかし、いざ文化祭の準備がはじまって、これを合言葉にする人はだれもいなかった。スローガン作りに時間をとられ、限られた時間の中で準備に追われて、それどころではなかったのだ。

**B** このように、せっかくスローガンを作ったところで、実際には使われない無意味なものになることがある。スローガンはなくてもよいと思う。  
 (25字×15行)

**A**

**B**